

旭川未来会議 2030

子育て分野テーマ

(仮称) あさひかわおやこひろばについて

2022年7月1日
子育て分野

（仮称）あさひかわおやこひろばについて

- 施設全体について
- 遊びの空間について（機能，設備，玩具，図書等）
- 愛称について
- 将来的に付加する機能やイベントについて

子育て分野 参加者・会議経過

参加者

※五十音順

會田 さやか | 小林 香澄 | 早川 由理 | 松澤 美沙 | 丸山 恵理 | 山田 寛 | 吉田 育子

回	日時	場所	参加者数	議題・内容
1	4月27日 18:45~19:30	子ども総合相談センター	5人	<ul style="list-style-type: none">・ ツルハビル見学・ 施設全体について
2	5月30日 17:30~18:45	市民活動交流センター CoCoDe	7人	<ul style="list-style-type: none">・ 愛称について・ 遊びの空間について・ 将来的に付加する機能やイベントについて
3	6月17日 18:30~20:20	子ども総合相談センター	4人	<ul style="list-style-type: none">・ 意見の取りまとめ

意見（施設全体について）

1 利用しやすいこと

- ・ やわらかく，入りやすい雰囲気
- ・ 健診スペースは，保護者がリラックスできて，子どもが落ち着ける雰囲気
- ・ 子どもが楽しめる雰囲気や配慮

2 安全・安心であること

- ・ ベビーカーや車いすでも利用しやすい。
- ・ 隣接する立体駐車場との連絡通路の安全性と利便性
- ・ 施設までの安全な動線の確保

3 乳幼児健診のスムーズな受診

- ・ 遊びの空間は，子どもが興奮したり，楽しくなりすぎないような配慮
- ・ 健診がスムーズに受けられるような工夫

意見（遊びの空間について）

1 玩具

- ・旭川産の木製玩具など，（価格面などで）家庭では買えないもの
- ・知育玩具や専門家（作業療法士等）が選ぶ玩具

2 図書

- ・絵本，子育てや子どもの発達に関わるものなど，親に読んでほしい本
- ・図書館分室のような機能（貸出・返却），図書館のリサイクル市との連携

3 機能・設備

- ・「子どもの年齢，発達，タイプにあった本」や「親が読むといい本」などのアドバイス
- ・玩具の遊び方，子どもの適性にあった玩具の選び方のアドバイス，玩具の貸出
- ・ゆるやかなスロープや段差，ロフト（スペースの確保）
- ・家や人目があるといけないことを思い切りできる。

意見（愛称について）

1 意見（イメージ）

- ・親子の栄養になる。親子の「芽」。
- ・旭川にちなんだ言葉（歴史, シンボル等）
- ・○○○○○おやこひろば（○○○○○は, 「あさひかわ」に変わる言葉）
- ・長くても5文字程度の名前
- ・架け橋（親子の架け橋, 人と人との架け橋, 支援との架け橋など）

意見（愛称について）

2 候補

名称	説明
minnade (ミンナーデ)	「子どもをみんなで育てる」という思いを象徴する場になるように。
リウカ	アイヌ語で「橋」を意味し、 親子・地域の人々・行政を「つなぐ」架け橋になるように。
ココカラー	みんなのカラーを認めて、支え合って、歩みを進めていけるように。
おやこーで	「親子で」利用する場所、支援をコーディネートする。
おやこたん	おやこ場所・集落を意味するアイヌ語の「コタン」を組み合わせ、親子の居場所になるように。
waka・ba	wakuwaku（わくわく）、anshin（安心）、kosodate（子育て）、asahikawa（旭川）のそれぞれの頭文字と「若葉」を掛け合わせ、子どもたちには若葉のようにすくすく育ててほしいという思いと、親には楽しんで子育てしてほしいという思いを込めて。「ba」には、居場所などの「場」の意味も含む。

意見（愛称について）

2 候補

名称	説明
minnade (ミンナーデ)	「子どもをみんなで育てる」という思いを象徴する場になるように。
リウカ	アイヌ語で「橋」を意味し、 親子・地域の人々・行政を「つなぐ」架け橋になるように。
ココカラー	みんなのカラーを認めて、 支え合って、歩みを進めていけるように。
おやこーで	「親子で」利用する場所、 支援をコーディネートする。
おやこたん	おやこ場所・集落を意味するアイヌ語の「コタン」を組み合わせ、 親子の居場所になるように。
waka・ba	wakuwaku（わくわく）、anshin（安心）、kosodate（子育て）、 asahikawa（旭川）のそれぞれの頭文字と「若葉」を掛け合わせ、 子どもたちには若葉のようにすくすく育ててほしいという思いと、 親には楽しんで子育てしてほしいという思いを込めて。「ba」には、 居場所などの「場」の意味も含む。

意見（将来的に付加する機能やイベント）

こんなにたくさんの意見が出ました！（その①）

<こういう場所になってほしい！>

- ・悩みや不安があっても、子ども総合相談センターに相談するのは気持ち的にハードルが高い。時間や場所を調整して、改めて相談に行くということがハードルになっている。
- ・健診やなにかのついでに相談したいと思っている人はとても多い。
- ・ここにいけば誰かいる、なにか得ることができるという場であってほしい。
- ・がんばって情報を探すのではなく、なにげなく行ったついでに得るものがあるって、気持ちが楽になれるといい。
- ・いろいろなところに、いろいろなチラシは置いてあるが、いざ相談しようとする、自分から電話するなどのアクションが必要。そうではなく、日替わりや週替わりでいろいろな人がいて、気軽に話ができるといい。
- ・転入者は、周りに頼れる人も話ができる人もいないので、そういう場があるとうれしい。

意見（将来的に付加する機能やイベント）

こんなにたくさんの意見が出ました！（その②）

- ・ 中心部に行くことに抵抗がある人も少なくないので、楽しい、気持ちが楽になる・掘りどころになるという特化したなにかが必要。
- ・ 子どもの発達について、「知っている」だけでも気持ちの余裕が違う。スーパーなどで子どもが騒ぐと、お母さんは憂鬱な気持ちになるが、子どもの成長や発達の過程に必要なことだと知っていたら、気の持ちようが変わる。
- ・ waka・baでは、子どもがやりたいことができ、周りもあたたかく見守ってくれるなら、まさにお母さんの居場所になる。
- ・ 子どもの発達に関する知識がある人がいてくれて、雑談のように話せるとうれしい。
- ・ 自分から話しかけたり、人の輪に入ることが苦手な人もいる。自然に話しかけてくれて、ふっと悩みなどを言えたりするといい。
- ・ 市内には、いろいろな活動をしている人が本当にたくさんいる。そういう人と利用者、行政がつながっていくと、みんなWin-Winになる。

意見（将来的に付加する機能やイベント）

こんなにたくさんの意見が出ました！（その③）

<こういう機能やイベントがあるといい！>

- ・ 図書館分室のような機能（読み聞かせ，本の貸出・返却）
- ・ 子どもの身長や体重が計れる。
- ・ パパ向けのイベント。いろいろ知りたいと思っているパパも多いはず。
パパの大事な役割はママを笑顔にすることを伝えられたら。パパ（だけ）の日とかがあるといい。
- ・ わらべうた，ベビーマッサージ，手遊びなど，親子で参加できるイベント。
（いろいろな活動をしている人や団体にも意見を出してもらおう。）
- ・ 離乳食（栄養指導），歯みがき（歯科指導）
- ・ 子どもや保育などに関わる仕事を目指す学生をボランティアとして受け入れる。
- ・ 木製玩具を製作している学校や企業等との連携（産学官連携）

私たちが
考えた

旭川市子育て世代包括支援センター



※ロゴは仮のイメージです。

安全・安心で行きやすい

- 通路やエレベーター、トイレなど、ベビーカーや車いすでも利用しやすい。
- 自動車を利用するときの駐車場
- 駐車場等からの動線

健診や相談を気軽に

- 子どもが健診に行きたくなるような、明るくて楽しい雰囲気
- 外出や子どもの遊びの「ついで」に相談できる仕掛け

みんなで子育て

- 子どもの年齢や発達段階における状況や行動を知ることができる。
- 子どもが騒いだりしても、あたたかく見守ってくれる。
- 「大丈夫だよ」と言ってくれる人がいる。

waka・ba (機能・設備等)

安全な利用の確保

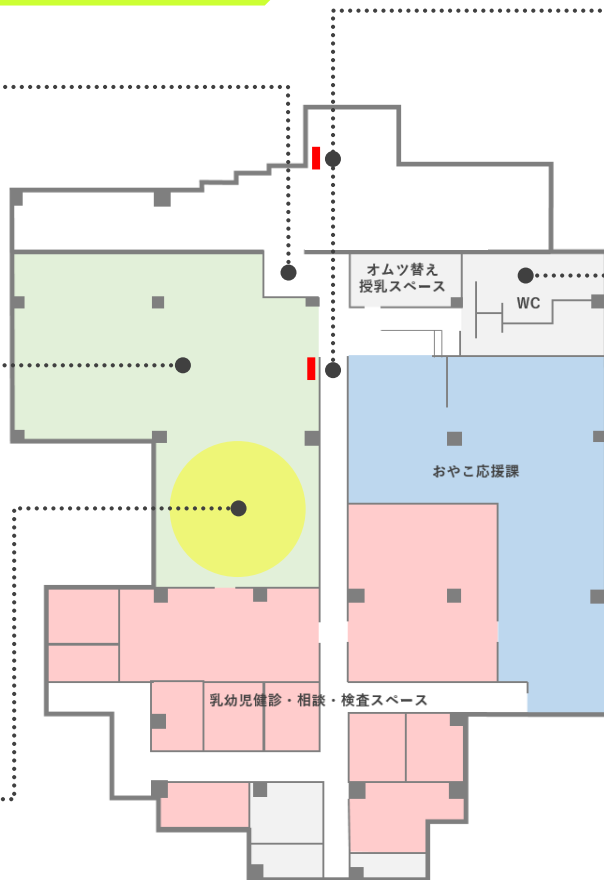
- ・ベビーカーや車いすでも利用しやすい。
- ・困ったときは職員がサポートしてくれる。

フリースペース

- ・健診に支障が出ないように静かで落ち着いた遊びの場
- ・旭川産木製玩具を配置
- ・知育玩具や絵本など、静かで落ち着いた遊びを提供
- ・可動式の仕切りにより、利用目的にあわせた柔軟な空間運用

イベントスペース

- ・仕切ってイベントができたり、健診へのスムーズな導入空間として使用



インフォメーションディスプレイ

- ・行事予定などをわかりやすく表示
- ・子育てに関する様々な情報を発信

トイレ

- ・子ども用便器、荷物置きを設置
- ・男子トイレにもベビーシートやベビーベッドを設置

全般

- ・明るく楽しい雰囲気の内装（壁などの色や柄）
- ・荷物を入れるロッカー
- ・腰掛けて話ができるコーナー
- ・人目が気にならない雑談ブース
- ・知りたいことや希望するイベントを投函できるポストや掲示板

waka・ba（将来的な機能やイベント）

1 民間との連携

- ・市内で活動をしている様々な方が日替わりなどで常駐していて、健診のついでなどに気軽に話ができる。
 - 相談予約や相談に出向くというハードルを下げられる。
 - 民間同士の横のつながりもできる。
 - 利用者や行政と民間がつながり、まち全体で子育てを支える雰囲気ができる。

2 お父さん・お母さん向けのイベント

- ・お父さん同士でコミュニケーションがとれたり、お父さんが知っておくといい情報を伝えられる。
- ・お父さんだけのイベント
- ・お母さんのリフレッシュにつながるイベント
 - お父さんが子育てに積極的になることで、夫婦間や親子間の良好なコミュニケーションが築かれ、子育てしやすい雰囲気づくりにつながる。
 - 保護者が知識や情報を持ち、心にも余裕を持てることで、子育てが充実したものになる。

そのほか、意見で出たものを“**できること**”から！

私たちが考えた“目指すまちの姿”

自分の子育てに安心と自信がもてるまち

waka・ba 安心・子育て

親子・地域・行政のみんなで子どもを育てる。

妊娠中から乳幼児期までをはじめとした子育てにおいて、
1人じゃないと感じられるように、地域（民間）・行政が連携してサポートする。

waka・ba 居場所

頼れる人がいる。頼る場所がある。

自分の悩みは誰かの学び。
悩みを聞かせてほしい人、頼れる人がいて、どんなことでも、そのときに話せる。

waka・ba わくわく・子育て

子育てを楽しく。

子育ての悩みや不安はもちろんのこと、楽しさや喜びも共有できる。